

ベネッセの価値創造の歩み

時代の変遷とともに社会がさまざまな課題に直面するなか、
「Benesse=よく生きる」の理念のもとに教育や暮らしの分野で
その解決に貢献する商品・サービスの開発に挑戦し続けています。

年齢に合わせた通信教育講座を開講し 子どもたちの「学びたい」を支える

ベネッセの
事業

1955
(株)福武書店として
岡山で創業
中学生向け図書や
生徒手帳の発行を開始



福武書店設立
当初の主要商品

1962
高校生向け
模擬試験を開始
(現「進研模試」)



「進研ゼミ高校講座」
創刊号

1969
高校生向け
通信教育講座を開講
(現「進研ゼミ高校講座」)

1972
中学生向け
通信教育講座を開講
(現「進研ゼミ中学講座」)



「進研ゼミ中学講座」
創刊号

1980
小学生向け
通信教育講座を開講
(現「進研ゼミ小学講座」)



「進研ゼミ小学講座」
創刊号

1988
幼児向け
通信教育講座を開講
(現「こどもちゃれんじ」)



「こどもちゃれんじ」
創刊号の教材セット

グローバル化 少子高齢化を見据え 「よく生きる」をもとに 事業を多角化

1989
台湾で幼児向け
通信教育講座を開講

1990
フィロソフィ・
ブランド
「Benesse」を発表



「Benesse」
発表時の新聞広告

1993
語学事業に進出
ベルリッツインターナショナル
(現ベルリッツ・
コーポレーション)を子会社化

妊娠・出産/
育児雑誌を創刊
「たまごクラブ」「ひよこクラブ」

ターゲット
層の
広がり

小・中・高校生

海外の子どもたち
家族
乳幼児

1955 1975 1980 1985 1990 1995

社会背景

高度経済成長

グローバル化の進展

教育と
暮らしの変化

- ・高等教育の普及
- ・共通一次試験開始(1979)
- ・核家族世帯の増加

- ・大学入試センター試験開始(1990)
- ・共働き世帯の増加
- ・少子高齢化

培ったメソッドを多様なニーズに合わせ 事業を深化

1995
 (株)ベネッセ
 コーポレーションに
 社名変更
 大阪証券取引所
 市場第二部に株式上場
 介護事業に進出
 「ベネッセホームくらら岡山」
 1997年開業



岡山市門田屋敷
 「ベネッセホームくらら岡山」

2000
 東京証券取引所
 市場第一部に株式上場

高齢者

2006
 中国で幼児向け
 講座を開講
 学習塾事業に進出
 (株)お茶の水ゼミナールを子会社化



中国版「こどもちゃれんじ」

2008
 「進研ゼミ」の
 次世代化をスタート
 「進研ゼミ中学講座+i」
 を開講



「進研ゼミ中学講座+i」

2009
 持株会社体制に移行
 (株)ベネッセホールディングスに社名変更

2014
 情報漏えい事故が発生

2015
 「ベネッセ シニア・介護研究所」を設立

2017
 中期経営計画
 「変革と成長 Benesse2022」を発表

2018
 インドネシアで
 幼児向け講座を開講



売上高 (億円)
6,000億円
 2022年度成長イメージ

2000

2005

2010

2015

2018

2020
 (目標)

2022
 (目標)

(年度)

多様性のある持続可能な社会へ

- ・教育・入試改革
- ・デジタルネイティブ世代の登場
- ・労働負荷の高まり